

# 令和3年度 まちづくり市民意識調査結果

問い合わせ 経営企画課 企画政策係(☎内線548)

令和4年度9月議会で認定された令和3年度決算は、楠田市政一期目の最終年度としてコロナ禍を乗り越え公約を実現すべく全力で駆け抜けた集大成の決算でしたが、ふるさと納税は前年度倍増の9億円を超えるまでに至り、意欲的なコロナ対策を大胆に実施することで大幅な減収が懸念された市税も微減にとどめ、実質収支は21億余の黒字決算とすることができました。

その結果、災害対応や未来への備えとなる基金残高も過去最高を記録し、将来へのつけとなる市債残高も年々着実に減少させ、税収も市長就任時と比べ億単位で増加させることが出来てきたことは、混乱からの脱却、元号令和とのご縁やコロナ禍など激動であった一期目4年間の総括として本望でした。これで今後の飛躍への準備が一定整ったと認識しています。

## 市民意識調査概要

- ✓調査対象 市内に居住する18歳以上の市民
  - ✓調査期間 令和4年2月10日～24日
  - ✓抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
  - ✓調査対象者数 2,000人
  - ✓調査方法 郵送、インターネット
  - ✓回答数(率) 1,062件 (53.1%)
- 調査結果は市ホームページで公開しています。



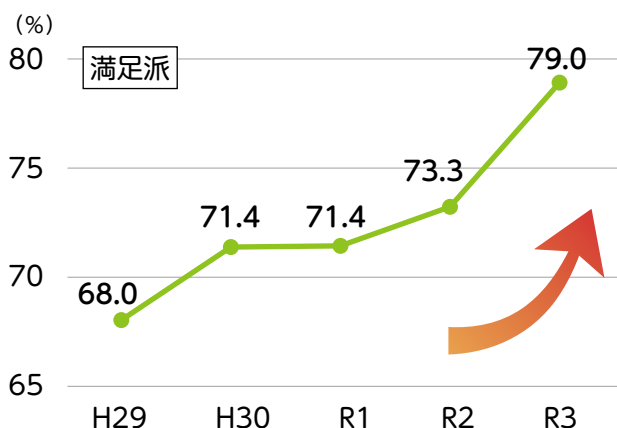
## 本市に対する評価が上昇中！

市政への信頼度は『肯定派』が **71.9%** を占めています！  
(令和3年度より追加設問)



「住みやすさ」、「効果的な行政運営に対する評価」、「市職員の対応・姿勢に対する満足度」は「満足派」、「肯定派」が増加傾向にあります。

### 本市の住みやすさ



### 「全国住みたい街ランキング2022」

九州・沖縄で **4位!**

全国住みたい街ランキング2022にて、太宰府市が九州・沖縄で福岡市や那覇市、石垣市に続く4位、全国で51位と過去最高を記録しました。

昨年度の総合233位からの急上昇で、ベスト100に入ることも初めてです。街並みや雰囲気、愛着、交通の便利さなどが特に評価されています。

(出典)生活ガイド.com

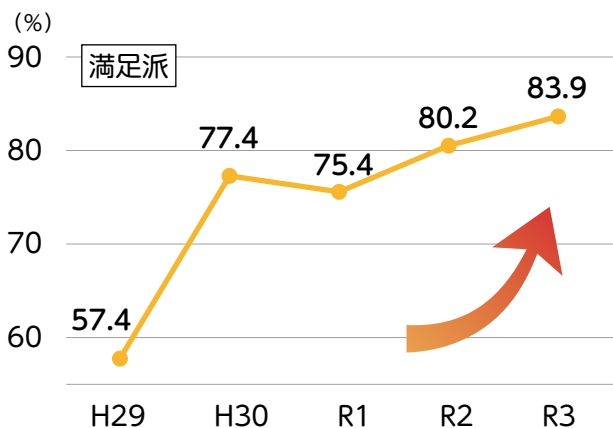
# 皆さんの意見を市政に反映しました！



令和3年2月に実施した「令和2年度まちづくり市民意識調査」では、まちづくりについての意見などを自由に記入してもらう項目を設けていました。市政に反映された事例の一部を紹介します。

意見	市政への反映
もっと子どもたちが遊びやすい環境を作ってほしいです。	令和3年度中に市内10公園（原、野口、水城ヶ丘西、千足町、川原、妙見第2、三条台西、銚ノ浦、前田、権入）に遊具を新設する工事をしました。
保育所に入れなかったという声が多く聞かれます。	令和4年4月に新設認可保育園（小規模・定員19人）を開園しました。令和5年4月に新設認可保育園（定員120人）を開園予定です。令和5年度中に既存保育園の増改築により、定員を30人増加予定です。
街灯が暗い所を明るくしてほしいです。	令和3年度中に自治会に補助金を交付して防犯灯のLED化を行い、市管理の街路灯についても、灯具のLED化や増設を行うなど、事業を拡充しました。
水道代が高すぎます。	令和4年4月から下水道使用料を大きく値下げし、上下水道料金は筑紫地区で2番目に安い金額になりました。 ※水量は上下水道ともに20㎡。水道料金は家庭用でメーター口径13mm (また、本年12月請求分の下水道使用料は全額免除となります。)
中学校の給食問題が今後どうなるか不安です。	太宰府市立中学校完全給食実施方針を決定し、令和5年度中に調理配送などを委託する方式で行うよう予算措置をし、準備を着実に進めています。
高齢者に優しい市にしてほしいです。	令和3年度に介護予防のため本市オリジナルのまほろば令和体操DVDを作成し、希望者へ配付しました。令和4年4月から行方不明になる可能性のある高齢者の情報を市へ事前登録する認知症高齢者等事前登録制度をスタートしました。
太陽光発電の蓄電池の補助金を出してほしいです。	令和3年11月から、次の人を対象に地球温暖化対策推進補助金の交付を開始しました。 (1) 太陽光発電システム・蓄電池システムの設置者 (2) ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) 購入者・改修者 (3) 次世代自動車 (EV/FCV/PHV/PHEV) の購入者
このアンケートをネットを通じて回答できるようにしてほしいです。	令和3年度市民意識調査から、従来の郵送回答に加えてインターネットでも回答できるようにしています。

## 市職員の対応・姿勢に対する満足度



## 効果的な行政運営に対する評価

